

中央優位、追う秋工

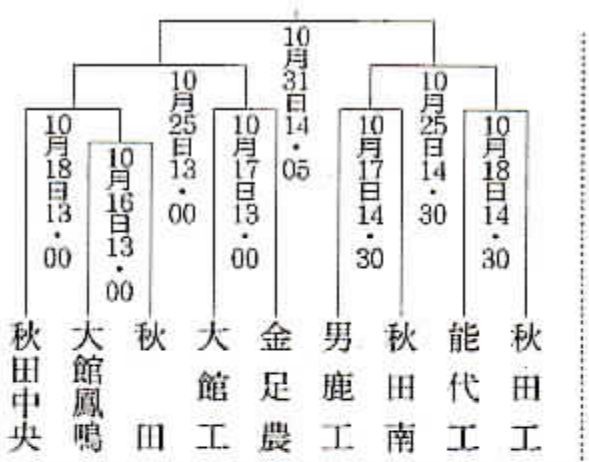
来月16日 秋田市で開幕 9校、花園懸け激突

一選
ラグビー予
校
高県

10月16日に秋田市のあきぎんスタジアムで開幕する第95回全国高校ラグビー大会県予選の組み合わせ抽選会が17日、同市のアキタパークホテルで行われた。昨年と同じ9校が出場。優勝争いは秋田中央が頭一つ抜けており、秋田工が追い掛ける展開になりそう。男鹿工、金足農がどこまで迫れるか。

抽選会では、6月の全県総体上位4校の秋田中央、秋田工、男鹿工、金足農をシードに振り分けた。残りの5校が、くじを引く順番を決める予備抽選を行い、本抽選で対戦カードを決めた。準決勝は10月25日、決勝は同31日にそれぞれ行う。

秋田工は、アップテンポの展開ラグビーを身上とする。BKに決定力があり、縦横どちらも攻めることができる。FWの踏ん張りが鍵となり、スクラムに重点を置いて強化してきた。全県総体決勝で秋田中央に1トライ差で敗れたが、今大会で雪辱を果たし、2年ぶりの花園出場を目指す。



ともにバランスが取れており、走力を持ち合わせている。FWはセットプレーが力強く、持ち前のモール、タックルを強化してきた。BKは隙がなく、ディフェンスに安定感がある。6月の東北高校選手権1部で準優勝を果たし

男鹿工はハーフ団のスピードとゲームコントロールの能力が高く、陣地を広げて有利に戦いたい。金足農はBKの得点力が高く、FWがいかにボールをつなげられるか。開会式は10月16日午後0時20分からあきぎんスタジアムで実施。選手宣誓は秋田中央の本城玄主将(3年)が務める。全国大会は12月27日に東大阪市の花園ラグビー場で開幕し、来年1月11日に決勝を行う。

(佐藤亮真)

高校ラグビー県予選

魂込めトライ 目指せ花園!!

第95回全国高校ラグビー大会県予選が16日、秋田市のおきぎんスタジアムで開幕する。昨年と同じ9校が出場し、全国大会(12月27日～1月11日・東大阪市の花園ラグビー場)の出場権を懸け、しのぎ

あす開幕、9校激突

ラムを強化してきたF.Wの踏ん張りが必要な鍵となる。全県総体決勝で秋田中央に1トライ差で敗れたが、今大会で雪辱を果たし、2年ぶりの花園出場を狙う。
ハーフ田のスピードとゲー

ムコントロールの能力が高い男鹿工とBKの得点力が高い金足農が持ち味を発揮すれば、2強を脅かす存在だ。
開会式は16日午後0時20分から。昨年の優勝校、秋田中央の本城玄主将(3年)が選手宣誓する。同日に1回戦1試合、17、18日にそれぞれ2回戦2試合、25日に準決勝、31日に決勝を行う。
(佐藤亮真)

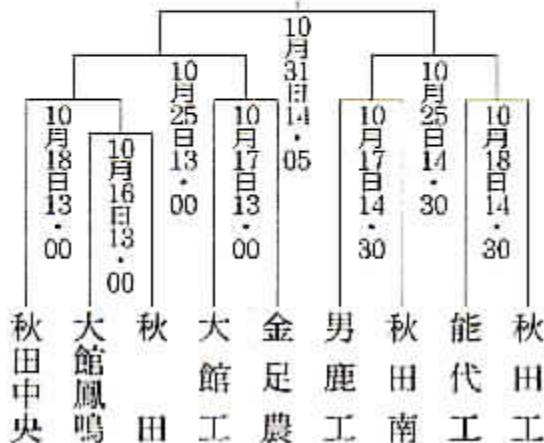
を削る。

優勝争いは昨年の覇者で全県総体も制した秋田中央がリードし、準優勝の秋田工が追い掛ける展開。男鹿工、金足農がどこまで迫ることができるか。

秋田中央はF.W、BKのバランスがよく、全員が高い走力を持っている。F.Wはセットプレーが強く、お家芸であるモールの完成度は高い。タックルを重点的に強化している。BKは隙がなく、安定したディフェンスを見せる。6月の東北高校選手権1部で準優勝を果たした。

秋田工は、アップテンポの展開ラグビーが身上。BKが高い決定力を持ち、縦横無尽に攻めることができる。スク

秋田市 あきぎんスタジアム



※メンバー表は左から氏名、学年、出身中学校、身長、体重。◎は主将

大館鳳鳴

部長 赤城幸一郎 監督 石木田毅志

主将の畠澤をはじめとした3年生を中心に、昨年度以上にまとまりのあるチームに仕上がった。FWはセットプレーとBKへの球出し、BKは受けた球を運ぶ姿勢にそれぞれ丁寧さが増した。選手自らの意志でボールを動かし、試合を動かしたい。厳しい局面にも迷わず体を張って立ち向かい、チャンスをものにする。なりふり構わず「魂のタックル」で主導権を握る試合にしたい。

(石木田毅志監督)

体張り「魂のタックル」



佐藤	1797	88
藤原	1784	93
桑山	1804	100
青木	1677	68
村田	1862	78
日高	1731	79
安部	1767	71
川口	1767	88
山崎	1697	61
高木	1727	85
内野	1677	62
山本	1737	70
松本	1767	70
藤原	1697	65
真壁	1727	60
聖也	1747	63
北谷	1747	72
小島	1677	52
工藤	1727	60

大館工

部長 虹川史文 監督 明石渉

本年度のチームは、1年生の力を借りなければ試合に出場することができない現状で、日々の練習の内容も体づくりと基本スキルを中心に行ってきた。夏合宿から試合を重ね、何とかゲームができるようになり、またディフェンスではしっかりと見られるようになった。今年は大館工として出場する最後の年。初戦の相手は格上の金足農だが、60分間「あらがね魂」を発揮し続け、一矢

報いたい。(明石渉監督)

「あらがね魂」見せる



本橋	1677	81
仲田	1647	65
山田	1787	87
相馬	1747	85
高橋	1827	74
吉岡	1757	70
藤田	1627	63
行田	1797	74
中村	1647	63
小林	1757	67
三浦	1737	56
森田	1717	64
大正	1787	70
藤原	1617	61
太田	1787	62
松本	1707	67
海野	1807	89
津本	1737	58
渡辺	1657	54
虎丸	1657	49
平野	1687	46
橋本	1687	50

能代工

部長 島山雄 監督 佐々木弘樹

今年、全県大会4強入りをチーム目標に掲げて取り組んできた。3年生が1人と例年になく多いが、経験者はゼロ。経験不足を補うために、対外試合数を増やしフィットネス、コンタクトの強化を図ってきた。膝のけが、腰の疲労骨折などを抱えた選手がいて満身創痍(もうい)のチーム状態ではあるが、初戦で対戦する秋田工が慌てるだけのプレーを披露し、目標を達成してほしい。

(佐々木弘樹監督)

接点強化し4強狙う



小林	1857	108
長門	1887	80
白坂	1787	106
戸田	1837	90
西野	1807	83
菅原	1667	67
岩谷	1737	71
田中	1757	80
谷本	1667	66
合川	1727	62
山内	1727	65
白根	1717	67
内野	1887	80
澤田	1747	62
岩本	1637	81
丸山	1707	67
大井	1627	63
三浦	1757	57
北川	1697	62
前田	1747	104
菊池	1657	55
藤田	1697	70
橋本	1677	75

秋田中央

部長 濱田正登 監督 古谷和義

今年も全国選抜大会を通じ、全国の中での自分たちの立ち位置を確認できた。選抜大会後は、常に関西・九州の強豪チームに勝つことを意識し、リアクションスピード、低いタックルを磨いてきた。D.Wはフロントローも含めて全員のワークレートが高く、BKはスピードランナーがそろった。昨年を上回るチームに仕上がりが、大きな手応えを感じている。全員で泥くさく体を張り、日本一を目指す。(古谷和義監督)

強豪意識、攻守に磨き



夏井	167	81
工藤	170	83
夏南	181	89
南本	177	87
伊藤	171	85
藤原	177	77
泉浦	188	93
山田	160	63
小関	167	71
向井	176	75
木本	171	77
井藤	174	82
藤原	179	77
安藤	173	91
白石	163	74
石清	172	116
清川	171	73
小林	175	74
田中	167	65
高橋	174	75
桑本	176	70
木田	165	69
出田	172	60
橋本	177	94
川崎	171	81
藤原	177	99
佐藤	171	68
藤原	184	81
五藤	175	75
進藤	160	67
吉田	173	81
伊藤	173	65
池田	167	68
朝比奈	173	65
藤田	173	71
佐藤	182	71
藤原	172	64
高山	165	85
高田	172	72
加藤	170	70
佐藤	167	68
藤原	169	61
藤原	164	66
佐藤	161	62

秋田

部長 岩見進 監督 佐藤栄幸

昨年比べフロントローが安定しており、スクラムやモールなどD.W勝負に期待ができるチーム。コンタクトプレーにおける基本スキルの定着に向け、徹底して取り組んできたことで、接点での激しさが増してきている。高い集中力とクレーバーな状況判断で、型にはまらない秋高らしいゲームを目指したい。また、秋田中央との本年度3度目の対戦を再現させ、「番狂わせ」を起こしたい。(佐藤栄幸監督)

集中力高めFW勝負



長谷川	177	94
藤原	171	81
藤原	177	99
藤原	171	68
藤原	184	81
五藤	175	75
進藤	160	67
吉田	173	81
伊藤	173	65
池田	167	68
朝比奈	173	65
藤田	173	71
佐藤	182	71
藤原	172	64
高山	165	85
高田	172	72
加藤	170	70
佐藤	167	68
藤原	169	61
藤原	164	66
佐藤	161	62

秋田南

部長 浅利宏 監督 淡路直明

今年は藤原主将がリーダーシップを発揮し、基本練習を中心に行ってきた。日頃の練習では、集中力を高めて臨み、夏合宿での練習試合などでチーム、ユニット、個々のスキルが向上した。本番までにとだけ気持ちは入った練習ができるかが勝負。特にコンタクトプレーとゲームメイクが鍵を握る。「FWは前に、BKはタックル！」。ひた向きなプレーで最後の笛が鳴るまで諦めずトライを目指したい。(淡路直明監督)

鍵握るゲームメイク



大野	180	102
山本	170	70
藤原	182	116
貴志	178	70
佐藤	175	75
伊藤	163	68
下村	160	65
高橋	168	63
保坂	172	68
金子	172	63
金子	169	75
金子	171	65
金子	172	68
金子	171	70
金子	172	58
金子	175	65
金子	172	62